

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	京都府	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	古典の日制定記念「古典」普及啓発事業		
4 実施計画期間	平成 28 年度 ～ 平成 32 年度		
5 実施計画の概要			
<p>■古典の日制定記念「古典」普及啓発事業</p> <p>国民が優れた古典に親しむことを通じて、心豊かな国民生活と文化的に活力ある社会を実現するため、京都から働きかけて平成24年に法制化が実現した「古典の日」を、国や他の地方公共団体、関係団体等と連携して、一層普及させていく必要がある。特に、文化庁の京都移転により、「古典の日」の普及に係る京都の役割は一層重要になっていくと考えられる。</p> <p>そのため、「古典の日」のメイン行事として、全国の模範となるフォーラムを企画・開催して古典の魅力を広く発信するとともに、京都府内だけでなく全国各地での古典の普及啓発に係る取組の展開を促す。特に古典の日法制化5周年に当たる29年度は、11月を古典の日月間としてフォーラムを中心に古典の魅力を発信する連続講座や朗読コンテストを実施する。また、全国の古典の日団体の意見交換会を実施する。</p> <p>2020年のオリンピックイヤーに向けて、今年度のフォーラムから、25カ国語に翻訳され世界的に知名度の高い「源氏物語」を中心に、世界に向けて日本の古典の魅力を発信し、世界各国で「源氏物語」の愛好家や研究者の組織化を働きかけ、2020年の多くの源氏物語ファンの来日に繋げる。</p>			
6 実施体制			
<p>実施主体は古典の日推進委員会</p> <p>源氏物語千年紀委員会を継承して、平成21年度に京都府、京都市、宇治市及び京都商工会議所等で組織され、オール京都体制で古典に係る普及啓発事業を強力に推進できる体制である。</p> <p>事務局は、公益財団法人京都文化交流コンベンションビューロー。</p> <p>京都府では、文化政策課及び文化芸術振興課が調整・指導等を実施。</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成28年度交付決定額： 16,258 千円	平成29年度申請額： 3,425 千円
	(2) 実施事業の概要	別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>多くの古典のゆかりの地であり、「古典の日」の法制化を働きかけた京都から、全国の模範となるフォーラム等を開催することにより、京都府内はもとより、全国に向けて古典の魅力と価値を発信するとともに、全国の自治体等に対して古典の普及啓発事業の実施を促すことができる。</p> <p>平成21年度から実施してきた「古典の日フォーラム」等の成果指標として、全国で実施されている古典の普及啓発事業の取組状況を把握し、「古典の日フォーラム」及びホームページでの公表などにより、全国の自治体及び関係団体の今後の事業実施の参考とするとともに、全国の古典普及団体の意見交換の場をホームページ上に設置し、古典の日フォーラムと連動して直接意見交換ができる会議を開催することで、広域的なネットワーク化を図っていくこととする。</p> <p>【29年度目標値】「古典の広場」の登録数 全国40団体</p> <p>全国の古典普及事業を個別に支援するだけでなく、横の繋がりを創出するための「古典の広場」を29年度に立ち上げ</p>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：			
事業概要：			
事業概要：			
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
京都府としての「歴史文化基本構想」の策定及び「歴史風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画は現時点では未定。（府内市町村は別途個別に計画）			
7			
地方公共団体 担当部局課	京都府 文化スポーツ部 文化政策課・文化芸術振興課		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 1 :	地域の文化遺産を活用した取組数（本事業の取組を除く）（具体的な指標は次のとおり）					
具体的な指標 1 :	「古典の広場」の登録数 ※全国各地の様々な団体が実施している古典に関わる事業の情報発信や自由な意見交換の場として古典の日推進委員会HP場に設置。「古典の広場」を活用し、各府県が独自の古典文化の活性化を図っていくことを目指す。			関連事業 :	事業①	
目標値 1 :	平成 29 年度		40 団体	⇒	平成 32 年度 100 団体	
設定根拠 1 :	各都道府県で2団体以上を目標に設定					
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	
0 団体	団体	団体	団体	団体	団体	
-67%						
目標区分 2 :	地域の文化資源を核としたコミュニティの再生・活性化					
評価指標区分 2 :	地域に誇りを感じる住民の割合（具体的な指標は次のとおり）					
具体的な指標 2 :	京都府では歴史的な文化遺産や文化財などが社会全体で守られ、活用され（引き継がれ）ていると思う人の割合（府民意識調査）			関連事業 :	事業①	
目標値 2 :	平成 28 年度		82 %	⇒	平成 32 年度 90 %	
設定根拠 2 :	過去5年間での最高値88.7%（平成26年）を上回るよう設定					
進捗状況 2 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	
82 %	%	%	%	%	%	
0%						

様式 1 - 1 別紙②

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①:	古典の日制定記念「古典」普及啓発事業			実施団体:	古典の日推進委員会		
事業区分:	普及啓発			事業期間:	平成 29 年度 ~ 平成 32 年度		
事業概要:	古典の日制定 5 周年の記念事業として、フォーラム、朗読コンテスト等を開催し、多数の人が古典の魅力に触れ、その意義や価値について理解を深めるとともに、参加者が、それぞれの立場や所属で継続して、古典に親しむ活動に自主的に取組み、普及の中心となることを目指す。また、源氏物語等の魅力を効果的に世界へ発信していくため、平安文化に関する文化施設、伝統催事・文化・産業等の関係団体によるプラットフォームを組織する。						
評価指標区分:	・その他				(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標:	「平安文化カププラットフォーム」の参加数 ※「平安文化カププラットフォーム」…平安王朝文化に関する社寺、文化施設、伝統文化団体、関係企業等がネットワークを形成し、展示会やゆかりの地の紹介、商品開発等により、文化・地域・産業の振興等を図っていく取組。平成29年秋発足予定。						
目標値:	平成 29 年度		10 団体		⇒ 平成 32 年度		40 団体
進捗状況:	各年度、状況値、目標に対する達成率						
	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	
	0 団体	0 団体	0 団体	0 団体	0 団体	0 団体	